

安全報告書

2018年

雲辺寺ロープウェイ
雲辺寺トリプルリフト

四国ケーブル株式会社

1. 利用者の皆様へ

平素より弊社の索道事業に対し、ご利用とご理解を頂きまして、誠にありがとうございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の確保のための取組みや現在の安全の実態について、自ら顧みるとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

また、平成30年3月10日太龍寺事業所で起こしました索道運転人身事故（作業員死亡事故）では、多くの皆様に大変なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。今後、このような事故が起こることの無いよう、安全管理体制、施設の改善、作業の実施についての再発防止対策をしっかりと行い、社員教育をより一層徹底し、精進してまいる所存でございます。

今後とも、旅客運輸業の最大の使命であります安全輸送の確保を最優先に努めると共に、サービスの向上に最善の努力を図って参りますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

四国ケーブル株式会社

代表取締役社長 赤川 正樹

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

*** 社 是 お客様に安全・快適・感動の布施を行ずること**

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております

- ① **安全第一**；一致協力して輸送の安全の確保に努めること
- ② **法令遵守**；輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること
- ③ **現状把握**；常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること
- ④ **確認励行**；職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も

安全と思われる取り扱いをすること

- ⑤ **人命優先** ; 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること
- ⑥ **情報共有** ; 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること
- ⑦ **問題意識** ; 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること

(2) 安全目標

事故発生をゼロにする

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置 (平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(1) 索道運転事故

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした

(2) 災害(地震や暴風雨など)

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

1) 雲辺寺ロープウェイ

①強風による運休は、6日延べ16時間05分ありました

2) 雲辺寺トリプルリフト

①強風による営業中止は、3日延べ20時間ありました

②ゲレンデコンディション不良のため、ナイター中止が2日延べ12時間ありました

- (4) インシデント（事故の兆候）
- 1) 雲辺寺ロープウェイ
ありませんでした
 - 2) 雲辺寺トリプルリフト
ありませんでした
- (5) 行政指導等
- 1) 雲辺寺ロープウェイ
ありませんでした
 - 2) 雲辺寺トリプルリフト
ありませんでした

4. 輸送の安全確保のための取組み

- (1) 安全重点施策
- 1) 雲辺寺ロープウェイ
 - ・基本動作の励行
 - ・設備の老朽化による事故、輸送障害をなくする（予防保全）
 - ・係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする
 - ・定期検査の確実な実施
 - 2) 雲辺寺トリプルリフト
 - ・基本動作の励行
 - ・設備の老朽化による事故、輸送障害をなくする（予防保全）
 - ・係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする
 - ・定期検査の確実な実施
- (2) 人材教育
- 1) 雲辺寺ロープウェイ
 - ・全従業員を対象に研修会を開催し、諸規定、安全管理規定、細則等の復習を実施する

- ・ 連絡会を定期的 to開催し、その都度、問題点、周知事項等の確認をする
- ・ 全事業所における従業員の業務上の体験（ヒヤリ・ハット等）、お客様からのご意見、そして提案事項等を抽出し、集計した内容を所長会で公表して全従業員に周知する。問題点は早急に対策を講じる
- ・ 技術係は定期的 to勉強会を開催し、技術レベルの向上に努める。また、研修会資料、事事故事例等を紹介し、類似事故等の防止に努める

2) 雲辺寺トリプルリフト

- ・ 営業開始前に、朝礼を実施し、連絡事項、注意事項等の周知徹底を図る
- ・ 全事業所における従業員の業務上の体験（ヒヤリ・ハット等）、お客様からのご意見、そして提案事項等を抽出し、集計した内容を所長会で公表して全従業員に周知する。問題点は早急に対策を講じる
- ・ 定期的 to救急・救助訓練を実施し、臨時雇用者等のレベル向上を図る
- ・ オフシーズンに技術係は定期的 to勉強会を開催し、技術レベルの向上に努める。また、研修会資料、事事故事例等を紹介し、類似事故等の防止に努める

(3) 緊急時対応訓練

1) 雲辺寺ロープウェイ

救助訓練、予備原動機運転訓練を定期的 to実施、習熟する。

予備原動機の訓練は3回、搬器からの救助訓練は8回実施しました。

また、年末年始輸送安全総点検に併せて、搬器からの実践的な救助訓練を実施しました

2) 雲辺寺トリプルリフト

シーズン営業開始前に、救助訓練を1回、予備原動機の運転訓練を1回実施しました。アキヤボートによる負傷者搬送し、リフトで搬送訓練1回実施しました

(4) 安全のための投資と支出

予防保全の理念の下、各設備の補修、更新を継続的に実施する。また、安全の維持・向上のため、安全管理委員会の巡回により不安全箇所の早期改修、改善を実施する

*平成29年度の主な保守実績は次の通りです

1) 雲辺寺ロープウェイ

- ・ 走行機 4輪ビーム一式交換 2組
- ・ P G オーバーホール
- ・ 1号搬器バッテリー交換
- ・ 常用停止、入駅検出リミットスイッチ交換 4個
- ・ シーケンサバッテリー交換 3個
- ・ 原動滑車—減速機カップリンググリス交換
- ・ 1号・2号搬器シート張替え
- ・ 2号搬器走行機メインフレーム交換
- ・ 平衡索重錘滑車 内線 ベアリング交換 2ヶ所
- ・ 受電室 受電盤V C B交換
- ・ 支柱 受索輪交換 4組
- ・ 瞬时无効電力補償装置設備 (S V C)
- ・ 懸垂索受 受索輪交換 1組

2) 雲辺寺トリプルリフト

- ・ 通信線張替え
- ・ 搬器シート補修
- ・ 150 t I C S 故障警報配線工事
- ・ 100 t I C S メインベルト交換
- ・ リフト油圧緊張装置作動油交換
- ・ リフト減速機ギヤーオイル交換
- ・ 水源地ポンプ制御盤大型リレー交換 4個
- ・ 浄化槽制御盤タイマー交換 2個

*平成30年度の投資予定は次のとおりです

1) 雲辺寺ロープウェイ

- ・ ロードヒーティング舗装補修
- ・ 高圧トランス油交換
- ・ 制動機作動油交換
- ・ 予備減速機油交換
- ・ 山頂・山麓スラシ整備
- ・ 常用制動機シリンダー交換
- ・ 駅舎照明 LED 化
- ・ 懸垂受索パーツ交換、塗装補修
- ・ 山頂・山麓機械設備塗装
- ・ 支柱、懸垂索受装置、各駅の受索輪交換
- ・ 搬器屋根・ハッチ塗装

2) 雲辺寺トリプルリフト・スノーパーク雲辺寺

- ・ 主原動機オーバーホール
- ・ リフト制御盤整備
- ・ 予備原動機、油脂交換
- ・ スキー場倉庫改修
- ・ 水源地取水堰の整備

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています

- ・ **社長** 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
- ・ **安全統括管理者** 輸送の安全の確保に関する業務を統括する
- ・ **技術部副部長** 安全統括管理者の指揮の下、安全統括管理者の安全に関する業務を補佐する
- ・ **索道技術管理者** 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項及び事故防止に関する事項の業務を統括管理する

- ・ 事業所所長 索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補佐する
- ・ 運輸営業部長 輸送の安全の確保に必要な要員の確保に関する事項を統括する
- ・ 総務経理部長 輸送の安全確保に必要な財務に関する事項を統括する

当社の安全管理体制図は別図のとおりです

末尾に別図添付

6. 利用者の皆様との連携とお願い

より安全で信頼される ロープウェイ、リフトそしてスノーパーク雲辺寺 をつくるため、皆様からの声を役立てます。どうぞ、ご意見をお寄せください

『お客様の声をかたちにしていきます』

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください

四国ケーブル株式会社

雲辺寺ロープウェイ事業所 TEL 0875-54-4968 FAX 0875-54-4979

スノーパーク雲辺寺 TEL 0875-54-3805

ホームページ <http://www.shikoku-cable.co.jp/>

E-mail info@shikoku-cable.co.jp

安全管理体制図

(別図)

四国ケーブル株式会社

